



平成26年10月31日

各 位



会 社 名 ふらっとホーム株式会社
代表取締役社長 鈴木 友 康
(コード番号 6836 東証第二部)
問 合 せ 先 管理部長 高橋 誠二
(TEL 03-5213-4376)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	612	△ 66	△ 65	△ 75	△59.14
今回修正予想（B）	508	△ 67	△ 66	△ 77	△61.05
増減額（B－A）	△ 104	△ 1	△ 1	△ 2	
増減率（％）	△17.0	－	－	－	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成26年3月期第2四半期）	471	△118	△ 97	△101	△79.96

（注）当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期純利益は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 業績予想の修正の理由

当社は、独自性の高い自社製品であるマイクロサーバに経営資源を集中し、システムインテグレータや流通事業者、付加価値再販業者などのパートナーとの連携による営業に注力してまいりました。これによりマイクロサーバの売上高については、アプライアンス製品の好調な出荷などにより前年同期に比べ大幅に増加しましたが、当初予想には達しませんでした。また、サーバ（IAサーバ）・ストレージの売上高については、既存顧客を中心とした販売を行い当初予想を上回りましたが、コンピュータ関連商品については、オンライン販売の減少により当初予想に達しませんでした。この結果、売上高全体では、前年同期に比べ増加したものの当初予想を下回る見通しとなりました。

損益面については、粗利率の向上に加え販売費及び一般管理費の抑制などにより売上高の計画未達の影響を吸収し、営業利益、経常利益、四半期純利益は、ほぼ当初予想通りの見込みとなりました。

なお、平成27年3月期通期業績予想については現在精査中であり、11月7日に予定している第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

3. 特別損失の計上及びその内容

当社は、自社製品コンピュータに係る長期前払費用等について減損処理を行い、当第2四半期累計期間において減損損失10百万円を特別損失に計上いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上